

## 未来からの留学生

校長 大瀧 訓久

今から30年近く前、足立区内で中学1年生を担当した時に、生徒の自己紹介カード「将来の夢」の欄を見て、下の文章を学級通信に載せました。題名は、『夢物語』。(文中\_\_\_は当時の生徒名)

ここに小さな町がある。町中の多くの家は、大工の熊本が建てたものである。町人は奈良がデザインした服を永浜のお店で買って着ている。朝食に増田ベーカリーのパンを食べて、会社に行く人、学校に向かう人。幼稚園の送迎バスの中には、ニコニコした高橋が乗っている。小学校の校門前では、細井が元気良く児童を迎えている。風邪気味の子供を抱えた母親が、安見の病院に入る。怪我をした人は、小林の病院に担ぎ込まれる。五月女の病院に入院している患者は、明石の手厚い看護で生きる勇気を取り戻した。昼になると、木梨が鯨井の喫茶店に入りランチを食べている。隣の席ではコーヒーを飲みながら板橋と吉岡が編集者とイラストの打ち合わせをしている。金持ちの堀内の援助で完成した町の美術館には、山田の絵が飾ってある。午後3時、内山が働く美容室に主婦が集まり出す。今日の話も芸能関係だ。学校帰りの学生が、電車の中で佐藤のマンガを読んで笑っている。夕方5時、仕事が終わり、家路につく人、寄り道をする人。夕刊を開くと、佐々木の顔が大きく載っている。外国の大使の脇には、通訳の吉野の姿が写っている。スポーツ欄には、渡辺が水泳で日本代表に選ばれたと書いてある。西垣が伊藤の寿司屋に顔を出し、高価なネタばかり頼んでいる。何か良いことがあったようだ。林の日本料理屋では、浦田と鶴岡が上司の悪口を言いながら酒を飲んでいる。近くの秋山が経営するオシャレなレストランでは、若い男女が二人の将来を語り合いながら食事をしている。食後には倉持が作ったデザートが登場し、幸せそうな笑顔を見せる。テーブルの真ん中には清本がラッピングしたプレゼントが置いてある。家に帰った人は、中川の会社で木下が開発したテレビゲームで遊ぶ人、テレビを見る人。テレビでは、野球を中継している。一死一・三塁で代打野中が登場。チャンネルを替えると、サッカー。サンフレッチェで広島がプレーしている。スポーツバラエティ番組では、仲村がバスケの9本シュートに挑戦している。みんな寝静まった頃、自転車を漕ぎながら巡回している警察官がいる。青山だ。この町は、今日も平和である。次の日の朝、駒井の動物病院で母犬が4匹の可愛い子犬を産んだ。町役場では、出生届を出しに来た若い夫婦に、山崎が「おめでとうございます」と笑顔で声をかけた。2階の福祉課では、池内が働いている。こんな町に、私は住みたい。

学級通信の最後には、「人それぞれ、姿・形・性格・考え方、すべて違う。その違いをお互いが認めることによって、1つにまとまる。人間誰しも、長所・短所がある。短所を直すことも大切だが、長所を伸ばすことはもっと大切である。人の夢を邪魔することだけは、絶対にしてはいけない。」と追伸してあった。

君たちは可能性のかたまりである。君たちは『未来からの留学生』である。君たちが笑えば、未来が明るくなる。君たちが輝けば、未来も輝く。

「今の日本には何でもあるが、希望だけがない。」という人がいるが、私は違う。

**君たちの頑張っている姿を見ると、大いに希望や夢が湧いてくる！**

## その当時の1年1組「将来の夢」

青山：警察官、明石：看護師、秋山：シェフ、伊藤：寿司屋、浦田：考え中、木下：ゲーム会社のプログラマー、熊本：大工、小林：医者、五月女：医者、佐々木：有名人、鶴岡：まだ不明、中川：ゲーム会社の社長、仲村：バスケット選手、西垣：？、野中：野球選手、林：日本料理屋、広島：サッカー選手、細井：教師、堀内：金持ち、渡辺：水泳選手、池内：人の役にたてる仕事、板橋：イラストレーター、内山：美容師、木梨：？、清本：ラッピング屋、鯨井：喫茶店、倉持：パティシエ、駒井：獣医、佐藤：マンガ家、高橋：幼稚園の先生、永浜：洋服屋、奈良：デザイナー、増田：パン屋、安見：小児科医、山崎：公務員、山田：画家、吉岡：イラストレーター、吉野：通訳

※今では40歳位になっている教え子たち、中学入学時の夢の職業に就いている人も何人かいる。  
とまあ、どんな職業でも皆幸せに暮らしてもらいたい。

## 自分の力を伸ばせる進路先を見つけていこう

小学校を卒業すると全員が中学校に進学します。出席状況や学習習得状況が悪くても小学校は卒業でき、中学校に全員が進学できます。中学校も原則、出席状況や学習習得状況が悪くても卒業はできますが、その先の上級学校に進学できるかは分かりません。たとえ上級学校に進学できても、義務教育ではない上級学校では、一定の成績(単位)を取らないと進級(卒業)することはできません。また、多くの都立高校は「本校の期待する生徒の姿」に『生活指導上のルールやマナーをしっかりと守ることができる生徒』『出席状況が良好な生徒』等の内容項目が入っています。そして、中学卒業後は、進学だけではなく就職も考えられますが、就職する場合はより一層「社会の一員としての責任ある行動」が問われてしまいます。義務教育最後の3年間を受け持つ中学校は、各高校や各企業の期待する生徒の姿まで中学生を育て上げなければならない責任があるのです。

中学校卒業後には、様々なタイプの学校があります。選ぶのが大変・面倒くさいではなく、『自分で選べる喜び』を感じながら進路選択をしていきましょう。

参考のため、今年の3月に卒業した生徒達の進路先を下に掲載します。

青井(都立)・赤羽北桜(都立)・阿賀黎明(県立)・飛鳥(都立)・飛鳥未来(私立)・足立(都立)・足立新田(都立)・足立西(都立)・足立東(都立)・郁文館(私立)・上野(都立)・上野学園(私立)・叡明(私立)・江戸川(都立)・王子総合(都立)・小台橋(都立)・葛飾商業(都立)・葛飾総合(都立)・北園(都立)・桐ヶ丘(都立)・共栄学園(私立)・蔵前工科(都立)・小岩(都立)・江北(都立)・修徳(私立)・新宿(都立)・墨田川(都立)・西武台(私立)・成立学園(私立)・第四商業(都立)・竹台(都立)・橋(都立)・千早(都立)・中央学院大中央(私立)・帝京(私立)・東海大浦安(私立)・東京実業(私立)・東洋大京北(私立)・農産(都立)・羽田国際(私立)・晴海総合(都立)・深川(都立)・淵江(都立)・文京(都立)・本所(都立)・三田(都立)・向丘(都立)・六本木(都立)

公立34校+私立14校=48校(昨年度：公立31校+私立20校=51校)

## 今後の予定

5月 7日(水)	歯科検診(2・3年)、開かれ協議会 19~	23日(金)	尿検査2次、英語検定
8日(木)	尿検査1次、専門委員会	26日(月)	内科健診(2年)
9日(金)	中央議会	27日(火)	尿検査2次追加、運動会係会②
12日(月)	尿検査1次追加	28日(水)	運動会予行
13日(火)	内科健診(1年)	30日(金)	運動会前日準備
14日(水)	避難訓練、区中研総会(給食なし)	31日(土)	運動会(予備日は6月3日(火))
16日(金)	内科健診(1年)	6月 2日(月)	運動会振替休日
17日(土)	土曜授業、第1回学習コンテスト、生徒総会	5日(木)	高校の先生の話を聞く会(2・3年)
19日(月)	全校朝礼、運動会練習・教育実習始	6日(金)	耳鼻科検診(全学年)、 教育実習終
20日(火)	眼科健診(全学年)		